

(添付書類3)

誓約書

私は、下記の事項について誓約します。

これに反した場合は、交付された補助金の全部または一部を返還します。

令和 年 月 日

(以下の事項に誓約する場合は、□欄に必ずレ印をしてください。)

1. 暴力団等の排除に関する誓約事項、同意事項	
<input type="checkbox"/>	自己又は自己の役員等が、次のいずれにも該当する者ではありません。 (1) 暴力団(暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ。) (2) 暴力団員(同法第2条第6号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。) (3) 暴力団員が役員となっている事業者 (4) 暴力団員であることを知りながら、その者を雇用・使用している者 (5) 暴力団員であることを知りながら、その者と下請契約又は資材、原材料の購入契約等を締結している者 (6) 暴力団(員)に経済上の利益や便宜を供与している者 (7) 役員等が暴力団(員)と社会通念上ふさわしくない交際を有するなど社会的に非難される関係を有している者 (8) 暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれらを利用している者
<input type="checkbox"/>	上記(1)~(8)までに掲げる者が、その経営に実質的に関与している法人その他の団体又は個人ではありません。
<input type="checkbox"/>	市が必要な場合には、上記に関する事項について、警察に照会することについて承諾します
2. 補助金申請に係る確認事項	
<input type="checkbox"/>	昨年度に当補助金を申請し、補助金の交付を受けていません。
<input type="checkbox"/>	国、県、その他の地方公共団体等の制度による同一目的の支援と本事業の併用は行いません。また、上記併用に関する事項について、関係機関へ照会することについて承諾します。
<input type="checkbox"/>	提出する申請書、添付書類の内容と現在の状況に相違はありません。
<input type="checkbox"/>	自社内部の取引および代表者の親族(3親等以内)、代表者の親族(3親等以内)が経営する会社、同一人物を代表者とする企業(個人事業主を含む)との取引ではありません。
<input type="checkbox"/>	交付決定を受けた後に事業に取り組み、当該完了した日の翌日から起算して30日を経過する日又は2月末日のいずれか早い日までに実績報告書を提出します。
<input type="checkbox"/>	※店舗物件が賃貸物件であり、改装工事を実施する場合のみ 店舗物件の所有者から改装工事について、承諾を受けています。
<input type="checkbox"/>	補助金で改装した物件や購入した備品は、市長の承認を受けることなく、交付の目的外使用、譲渡、処分をしません。
<input type="checkbox"/>	建築基準法その他の法令に違反する事業ではありません。
<input type="checkbox"/>	※自宅兼事務所の場合のみ事業を実施する場所は、専ら事業の用に供する場所で間違いありません。
<input type="checkbox"/>	補助金交付後も本事業に係る報告、資料の提出、現地調査等に協力します。
<input type="checkbox"/>	風俗営業法第2条第1項第4号もしくは第5号に規定する風俗営業、または同条第5項に規定する性風俗関連特殊営業、または同条第13項に規定する性風俗関連特殊営業に関する接客業務受託営業に係る事業を営んでいません。
<input type="checkbox"/>	※法人のみ「みなし大企業」に該当しません。

大分市長

殿

住所(申請書右上に記載の住所)

氏名(フリガナ)(法人名・屋号及び代表者名)

生年月日(代表者の生年月日) 年 月 日 (男・女)

電話番号(申請書右上に記載の電話番号)